

令和3年度 研修について

言葉を正確に理解し適切に表現する子どもの育成

～説明的文章を丸ごとにつかえた読みの系統的指導を通して～

文章を論理的につかえることができる子

目指すこども像

思考活動を通し、
根拠をもとに主体的に解決し合う子

【研究仮説1】

「読みの用語」等の知識・技能を習得することで文章全体の見方がわかりまとまりでつかえられるだろう。

【研究仮説2】

児童の思考に「ずれ」が生じるであろう問いを設定し、主体的に考え解決していくことで、読む力を深められるだろう。

◇研究内容1 知識・技能の習得

(1) 読みの用語を習得・確認する場面の設定

* 単元間, 教材間, 学年間を通しスパイラルに指導

◇研究内容2 知識・技能の活用 (思考・判断・表現)

(1) 読みの用語を使って自ら考える場面設定

(2) 問題解決に繋がる話し合い場面の設定